

あ山なが るが き城の

歴史トレッキングガイド

ますがた 櫛形城跡 トレッキング

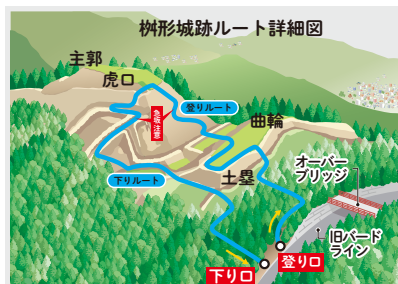
善光寺の裏山
「地附山」を歩く。

地附山
733m

S→G 周回コース(約2時間30分)

S 地附山公園 登山口	旗立岩
↓20分	↓10分
分岐①	前方後円墳
↓10分	↓20分
分岐②	櫛形城跡
↓30分	↓20分
スキー場跡	分岐①
↓10分	↓20分
地附山山頂	G 地附山公園 登山口

※地附山公園：駐車場 約100台可
開園期間/4月1日～11月23日
8:30～16:30(夜間閉鎖)(6月～8月は18:30まで)



①スキー場跡 ▶かつて地附山には動物園、善光寺ロープウェイ、スキー場などのレジャー施設があり、多くの観光客で賑わった。



②櫛形城跡 ▶尾根の頂部に主郭がある。主郭の南西部は、曲輪・土塁・堀切で複雑な構成になっており、防御機能がきわめて発達した山城と考えられる。



③地附山公園からの眺め ▶長野市街地を眺望できる。



アクセスマップ



ながの山城あるき
トレッキングガイド
WEBサイトはこちら



櫛形城について

文献資料がなく詳細は不明だが、櫛形城は、葛山城主落合備中守の属城であったといわれている。周囲の山には、葛山城跡、大峰城跡、若槻山城跡などがあり、戦国時代の武田・上杉の攻防に関係した城跡のひとつと推定される。

地附山について

善光寺の裏山として親しまれている山。昭和60年の災害以降地滑り対策工事や植林活動が行われ緑豊かな山を取り戻した。また、トレッキングコースが整備されており、多くの見所を楽しみながら歩くことができる。